

ロシアのウクライナ侵略に抗議し、即時停戦を求めます。

2022年3月14日
和歌山中央医療生活協同組合
理事長 山本 純嗣

ロシアは、「主権の尊重」「領土の保全」「武力行使の禁止」などを義務付けた国連憲章に反し、ウクライナへ軍事侵攻を行い、無差別の攻撃で子どもを含め民間人に多数の犠牲がでています。どのような理由を付けようと他国を武力で攻撃する行為が許されるわけがありません。

様々な議論がなされていますが、今重要なことは、国連の精神（(1)国際平和の維持(2)諸国間の友好関係の発展(3)人権と基本的自由の尊重(4)これらの実現のために諸国の行動の中心となる）にのっとり国際社会が一致して、無法をやめさせるためにロシアを包囲すること、ウクライナへの支援を強めることです。

和歌山中央医療生協は、ロシアの侵略行為を糾弾し、即時停戦とウクライナからの撤退を求めます。

以上